

1968年 激動の時代の芸術

1968年は、20世紀における歴史の転換点と呼ばれています。世界中で学生運動・社会運動が同時多発的に起こり、日本でも全共闘運動が活発化し、社会が騒然とした雰囲気になりました。今から50年前のこの混沌とした時代の日本の文化状況を、写真、舞台、建築、漫画など周辺領域も交えて現存作品、写真、映像、グラフィックほか貴重な資料で振り返ります。

【会期】

2019年2月10日（日）－3月24日（日）

【会場】

静岡県立美術館
〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2

【開館時間】

10:00-17:30
*展示室への入室は17:00まで

【観覧料】

一般：1,000円（800円）
70歳以上：500円（400円）
大学生以下：無料
*（ ）内は前売りおよび20名以上の団体料金
*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉
社手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料
*収蔵品展・ロダン館も併せてご覧いただけます

【休館日】

月曜日
※ただし、2月11日（月・祝）は開館し、
翌12日（火）に休館

【主催・協賛等】

主催 | 静岡県立美術館 読売新聞社 美術館連絡協議会、Daiichi-TV
協賛 | ライオン 大日本印刷 損保ジャパン日本興亜

【お問合せ先】

学芸課（川谷） TEL：054-263-5857 FAX：054-263-5742
総務課（小澤） TEL：054-263-5755 FAX：054-263-5767
E-mail webmasterspmoa@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp
URL <http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>

【関連イベント】

対談「1968年と1980年代は地続きか？」

日 時：平成31年2月11日（月・祝）14：00～15：30（開場13：30）
会 場：静岡県立美術館 1階 エントランスホール（無料、申込不要）
登 壇：森村泰昌（美術家）、木下直之（当館館長）、司会：川谷承子（当館上席学芸員）

[静岡市美術館イベント]

前日2月10日（日）には静岡市美術館にて「起点としての80年代」関連シンポジウムが開催されます。

シンポジウム 「80年代の美術は今につながるか（仮）」

日 時：平成31年2月10日（日）14：00～17：00（開場13：30）
会 場：静岡市美術館 多目的室（無料、定員70名（応募多数の場合は抽選））
登 壇：峯村敏明（美術評論家）、篠原資明（高松市美術館館長）、森村泰昌（美術家）、林道郎（上智大学教授）
司 会：以倉新（静岡市美術館学芸課長）
申込方法等は静岡市美術館HPまたは電話（054-273-1515）までお問い合わせください。

[1968年展・80年代展相互割引]

静岡市美術館「起点としての80年代」（1/5-3/24）の観覧券をお持ちの方は、本展を団体料金でご覧いただけます。なお、本展観覧券（半券可）を、静岡市美術館でご提示いただくと、80年代展が団体料金となります。

対談「漫画と1968『月刊漫画ガロ』を中心に」

日 時：平成31年2月23日（土）14：00～15：30（開場13：30）
会 場：静岡県立美術館 講座室（聴講無料、申込不要先着順（定員40名程度））
登 壇：ライアン・ホームバーク（東京大学特任准教授）、成相肇（東京ステーションギャラリー学芸員）

館長美術講座 「1968年と明治100年—政治と歴史と文化」

日 時：平成31年3月9日（土）14：00～15：30（開場13：30）
会 場：静岡県立美術館 講座室（聴講無料、申込不要先着順（定員40名程度））
講 師：木下直之（当館館長）

上映会「カメラになった男 写真家 中平卓馬」（2003年・2006年初公開）

日 時：平成31年3月2日（土）14：00～（開場13：30、上映時間91分）
会 場：静岡県立美術館 講座室（入場無料、申込不要先着順（定員40名程度））
監 督：小原真史

フロアレクチャー

日 時：平成31年2月24日（日）、3月3日（日）いずれも14：00から40分程度
集合場所：企画展第1展示室
展覧会担当学芸員が展示室にて解説。申込不要、要観覧料。

- * 1968年割引：1968年生まれの方は観覧料800円（生年月日を確認できる証明書の提示が必要）
- * SNS企画：Twitterでハッシュタグ「#1968年静岡」をつけて「あなたの1968年」を投稿してみませんか。投稿の中から、抽選で3名の方に、同展覧会のペア招待券と図録をプレゼント。

〔広報用画像〕 展覧会広報用として作品画像をご用意しております。是非、本展をご紹介しますようお願いいたします。ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAX又はE-mailにてご連絡ください。



1. 北井一夫《「バリケード」より
：ヘルメット日本大学芸術学部内》
1968年 | 作家蔵



2. 北井一夫《「バリケード」より：タオル
日本大学芸術学部内》1968年 | 作家蔵



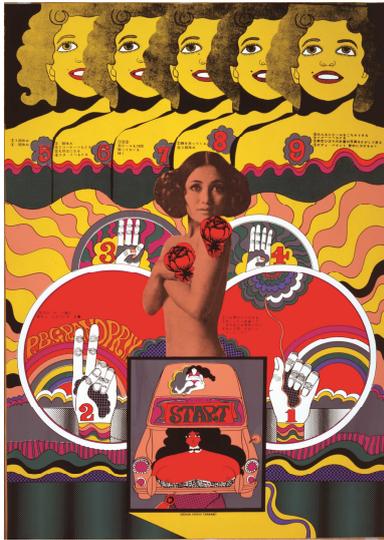
3. 羽永光利《新宿西口フォークゲリラ》
1969年 | 羽永太郎蔵



4. 梅田英俊 《Peace》
1966年 | 日本画廊蔵



5. 宇野重喜良 天井棧敷「星の王子さま」ポスター
1968年 | ギャラリー360° 蔵



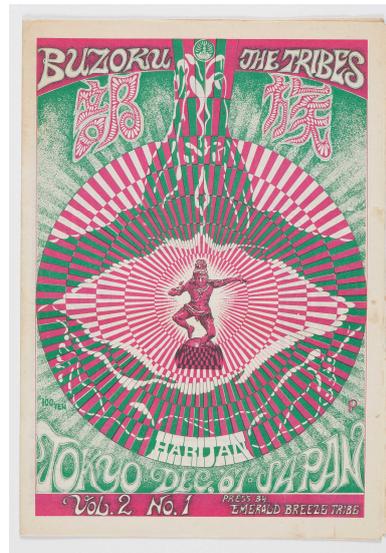
6. 田名網敬一 《P.B.GRAND PRIX》
1968年 | 作家蔵 | NANZUKA 協力



7. 羽永光利 《Fashion Village the Apple》
1968年 | 羽永太朗蔵



8. 菅木志雄 《斜位相》
1969年 | 作家蔵 | 小山登美夫ギャラリー協力



9. 山田塊也 (イラスト) 《『部族』 Vol.2, No.1/2》
1967-68 | 三原宏元 (ビリケン商会) 蔵 |
SCAI THE BATHHOUSE 協力

1968年 激動の時代の芸術 広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

宛先：静岡県立美術館 （担当）学芸課 川谷 宛

FAX：054-263-5742 E-mail：webmasterspmoa@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

【画像ご使用に際してのお願い】

- * 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- * 写真のご利用は、1申込について1回とし、使用後のデータは破棄してください。
- * 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- * **掲載後、広報担当まで見本誌を3部ご送付**くださいますようお願いいたします。
- * お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

貴社名：	媒体名：
ご担当者名：	発行・放送予定日：
TEL：	発行部数：
FAX：	定価：
E-mail：	掲載予定コーナー名等：
画像到着希望日： 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>（おおよそで結構です 例：5 cm 四方、など）</small> ：

■画像データ申込（ご希望のデータの番号に○をつけてください。）

1. 北井一夫《「バリケード」より：ヘルメット 日本大学芸術学部内》1968年 | 作家蔵
2. 北井一夫《「バリケード」より：タオル 日本大学芸術学部内》1968年 | 作家蔵
3. 羽永光利《新宿西口フォークゲリラ》1969年 | 羽永太郎蔵
4. 梅田英俊 《Peace》1966年 | 日本画廊蔵
5. 宇野亜喜良 天井棧敷「星の王子さま」ポスター1968年 | ギャラリー360°蔵
6. 田名網敬一《P.B.GRAND PRIX》1968年 | 作家蔵 | NANZUKA 協力
7. 羽永光利《Fashion Village the Apple》1968年 | 羽永太郎蔵
8. 菅木志雄《斜位相》1969年 | 作家蔵 | 小山登美夫ギャラリー協力
9. 山田塊也（イラスト）《『部族』Vol.2, No.1/2》1967-68 | 三原宏元（ビリケン商会）蔵 | SCAI THE BATHHOUSE 協力

■プレゼント用招待券申込

（ご希望の場合はチェックをつけてください。）

5組 10名様分 希望します。

[チケット送付先]

ご住所：〒

<広報用画像に関する問い合わせ先>

静岡県立美術館

〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2

総務課：054-263-5755

広報担当 （総務）小澤

展覧会担当 （学芸）川谷